

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立総合病院では、臨床研究倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	静岡市糖尿病性腎症重症化予防プログラム専門医療機関による患者データベース構築に関する観察研究
研究機関名	静岡県立総合病院
研究責任者	長井幸二郎
研究期間	2019年6月1日~2028年4月30日
試料・情報の利用又は提供を開始する予定日	2019年6月1日
対象者	静岡市特定検診受診者の中で、2017年4月1日から2022年3月31日の間にプログラムに則って専門医療機関（糖尿病・腎臓病）に紹介された患者さんを対象にしています。
当該研究の意義・目的	静岡市では、糖尿病性腎症患者さんが透析に至らないように、静岡市糖尿病性腎症重症化予防プログラムをつくって市を挙げて重症化予防に取り組んでいます。対象となった患者さんのデータを登録し、この取り組みがどのような点で役立ったのかを分析することを目的としています。なお、本研究は、静岡市、医師会、糖尿病・腎臓内科専門施設の有志で構成され、糖尿病性腎症の重症化の予防を図ることを目的に活動している静岡市糖腎防の会から委託された研究です。このため本研究で収集されたデータは静岡市糖腎防の会に帰属します。
方法および研究で利用する試料・情報について	対象となる患者さんの診療録（カルテ）から次の情報を調査し、受診した施設において匿名化を行い、識別番号を割り付けて、FAX送信にて共同研究機関（静岡県立総合病院）に提供します。情報等の取扱いにはこの識別番号を用います。患者さんとの番号を結び付ける対応表は、各専門医療機関内で厳重に保管し、他施設へは提供しません。 <ul style="list-style-type: none">・背景因子（年齢、性別、既往歴など）・受診された専門医療機関名・臨床データ（血圧、糖尿病・降圧剤等治療薬、血液検査結果など）・入院歴 など また提供されたデータは静岡市糖腎防の会参加施設において研究に利用されることがあります。

個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の間合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
研究代表施設・代表者	静岡県立総合病院 腎臓内科 部長 長井幸二郎 (静岡市糖腎防の会会員)
研究組織	静岡市糖腎防の会 (静岡市、静岡市静岡医師会・清水医師会) および 静岡市内の糖尿病・腎臓病専門医療施設 約 17 施設 (2019.4 現在)
間合せ先	◆その他、この研究に関するお問合わせ、苦情等ございましたら下記へご連絡ください。 静岡県立総合病院 腎臓内科 長井幸二郎 代表 054-247-6111